菊池賞受賞歴

※所属先は受賞時の所属先

			※ が
授賞年	氏名	所属	演題名
2016年	江野 幸子	JR 東京総合病院 歯科	終夜ポリグラフ検査による口腔内装置の治療効果
(第15回)		口腔外科	判定はどのタイミングで行うか?
2017年	鈴木 浩司	日本大学松戸歯学部	睡眠時無呼吸症患者に対する Lingual frenulum
(第16回)		顎口腔機能治療学講	depressor を用いた新規的治療:パイロット研究
		座	
2018年	石山 裕之	東京医科歯科大学	閉塞性睡眠時無呼吸症における口腔内装置の適応
(第17回)		歯学部附属病院 顎	症に関する、新たな診断法の確立-呼吸抵抗の有
		関節治療部	用性について-
2019年	鈴木 浩司	日本大学松戸歯学部	スポーツ選手の閉塞性睡眠時無呼吸症に対する
(第18回)		口腔健康科学講座 顎	Mandibular Advancement Device による治療と競
		口腔機能治療学分野	技力向上の可能性
2020年	澤 ありさ	日本大学松戸歯学部	睡眠歯科外来における鼻腔通気検査の評価方法の
(第19回)		口腔健康科学講座 顎	検討
		口腔機能治療学分野	
2021年	奥野 健太郎	大阪歯科大学附属病	口腔内装置治療の夜間血圧サージに対する効果
(第20回)		院 睡眠歯科センター	
2022年	白石 優季	大阪大学大学院歯学	小児睡眠時ブラキシズムにおけるリズム性咀嚼筋
(第21回)		研究科 顎顔面口腔	活動発現の生理学的特性
		矯正学教室	【研究奨励賞】
2023年	石山 裕之	東京医科歯科大学	下顎前方移動時に伴う呼吸抵抗の減少率が、閉塞
(第22回)		大学院医歯学総合研	性睡眠時無呼吸に対する口腔装置治療の効果に及
		究科 咬合機能健康	ぼす影響
		科学分野	
2024年	谷脇 竜弥	徳島大学大学院医歯	糖質制限による睡眠時ブラキシズムへの効果の検
(第23回)		薬学研究部顎機能咬	討,中間報告
		合再建学分野	
2025 年	江澤 美穂	東京歯科大学 市川総	「閉塞性睡眠時無呼吸症患者の口腔内装置装置に
(第24回)		合病院	よる臼歯部開咬の臨床的検討」
			【研究奨励賞】
		•	